

17日早暁に慰霊行脚

神戸市内の7コースで

全日仏青

六千人を超える死亡者を出した昨年一月の兵庫県南部地震から一周年忌にあたる十七日、全日本仏教青年会(全日仏青、水谷栄寛理事長)は神戸市仏教連合会などと共に、各宗各派、全国各地の仏教会等へ呼び掛け、最大の被災地・神戸に結集して「阪神・淡路大震災一周忌／全国仏教徒慰霊行脚／神戸結集」と銘打って慰霊の市内行脚を執り行なう。

慰霊行脚は、東灘区・灘区・中央区・兵庫区・長田区A・同区B・須磨区の七コースに分かれ、地震の起きた早朝五時四十六分から開始。また、午前十時半からは兵庫区松原通一ノノ六二の時宗真光寺で合同の慰霊法要を行なう。

主催は、全真言宗青年連盟、天台仏教青年連盟、全国浄土宗青年会、全国日蓮宗青年会、全国曹洞宗青年会、浄土宗西山禅林寺派の宗派青年会六団体と、埼玉県仏教青年会、神奈川県仏教青年会、大阪府仏教青年会、神戸市仏教青年会、浄土真宗本願寺派東京教区青年僧侶協議会、社団法人神戸青年仏教徒会の地域仏教青年会六団体で構成される全日仏青と神戸市仏教連合会、加えて南無の会、臨済会、臨済宗妙心寺派兵庫教区宗務所が共催し、全日本仏教会、花園大学、佛教大学などが後援する。

参加申し込み受け付け中。「慰霊行脚」に関する申し込みは、全日仏青事務局＝電話〇四五(六二三)八四一八＝へ。